

2010年11月29日(月)

報道関係者各位

笹川平和財団

【中東人物交流】

エジプト外交評議会 ムハマンド・シャーキル議長およびワヒブ・エルミニアール氏評議員への個別取材のご案内

笹川平和財団・笹川中東イスラム基金は、11月29日～12月5日にかけて、エジプト外交評議会のムハマンド・シャーキル議長およびワヒブ・エルミニアール氏評議員を招聘します。

ムハマンド・シャーキル氏略歴: 外交官として、国連安保理エジプト政府代表部次席(1984～86年)、国連本部エジプト政府代表部次席(1984～86年)、国際原子力機関(IAEA)エジプト政府代表部大使(1986～88年)、駐英大使(1988～97年)などを歴任。専門分野は原子力、核兵器不拡散、大量破壊兵器など。

ワヒブ・エルミニアール氏略歴: 1956年に外務省入省後、駐ペルー大使、駐ベネズエラ大使を経て、1988年から1993年まで駐日エジプト大使を務める。在任中は日本との関係促進に尽力。

個別取材をご希望の方は、以下の担当までご連絡下さい。日時を調整します。

笹川中東イスラム基金 加藤・関口

Tel. 03-6229-5459 Fax. 03-6229-5473 E-mail: middle-east@spf.or.jp

*当日通訳は付きませんので、取材は英語で行って頂くことになります。

12月2日(木)には、両氏による講演会「エジプトの政治情勢」(15:00～17:00、於日本財団ビル2階)を開催します。

講演会のお申込みはこちらから

http://www.spf.org/smeif-j/news/article_6465.html

笹川中東イスラム基金: 日本と中東地域の関係促進を補完し、日本独自の方法や手段、アジアの多角的な共存共栄関係の価値観を取り入れることにより、中東地域の安定と持続的な発展に寄与することを目的に、2009年4月に設立されました。日本と中東との関係拡大および相互理解の深化を推進するために、1)日本からの情報発信、2)人物交流、3)人材育成、4)海洋安全保障に関する研究の分野でプログラムを支援・実施しています。